

大阪府森林環境税の活用と 箕面山麓部での森林防災事業について

～如意谷地区での治山ダム等森林整備事業の報告～

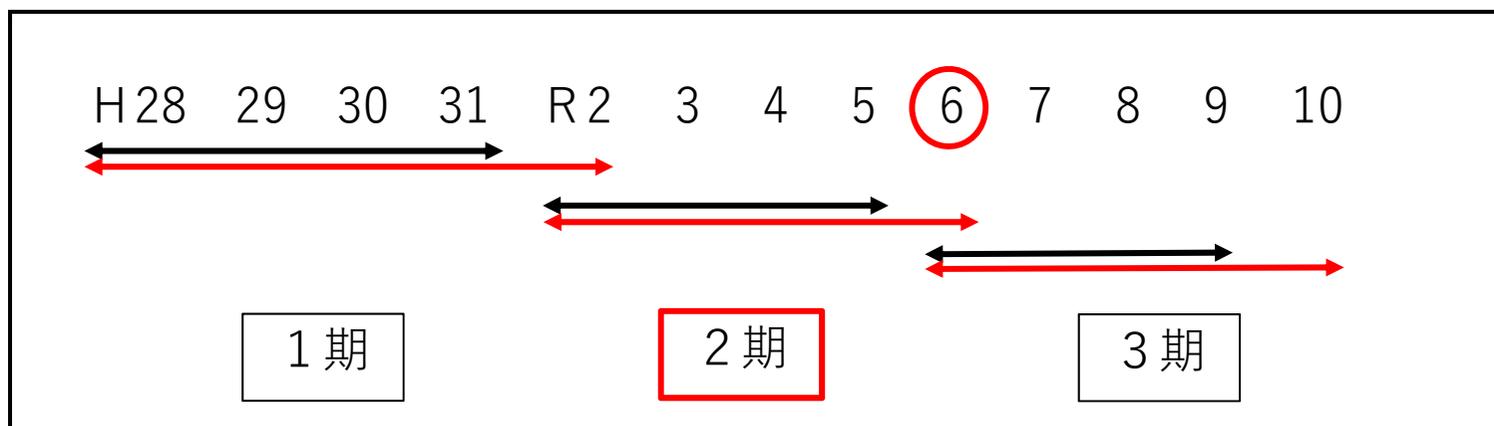
大阪府 北部農と緑の総合事務所
森林課 中尾 隆暉

大阪府森林環境税について

大阪府森林環境税事業について

・近年、豪雨等による災害が多発しており、自然災害から府民の暮らしを守り、健全な森林を次世代へつなぐ必要がある。

→平成28年度より、大阪府森林環境税（年額300円/個人府民税均等割額に加算）を財源とする森林防災・減災事業を行っている。



※上段は課税期間、下段は事業期間

大阪府森林環境税事業について

1期

自然災害から暮らしを守り、健全な森林を次世代へつないでいくため、災害の防止等森林保全対策を実施。

- ・危険渓流の土石流・流木対策
- ・主要道路沿いにおける倒木対策
- ・持続的な森づくりの推進
- ・子育て施設木のぬくもり推進

2期

豪雨や猛暑から府民の安全・安心を守るため森林保全対策及び猛暑対策を実施。

- ・新たな知見に基づく森林の土石流・流木対策
- ・都市緑化を活用した猛暑対策

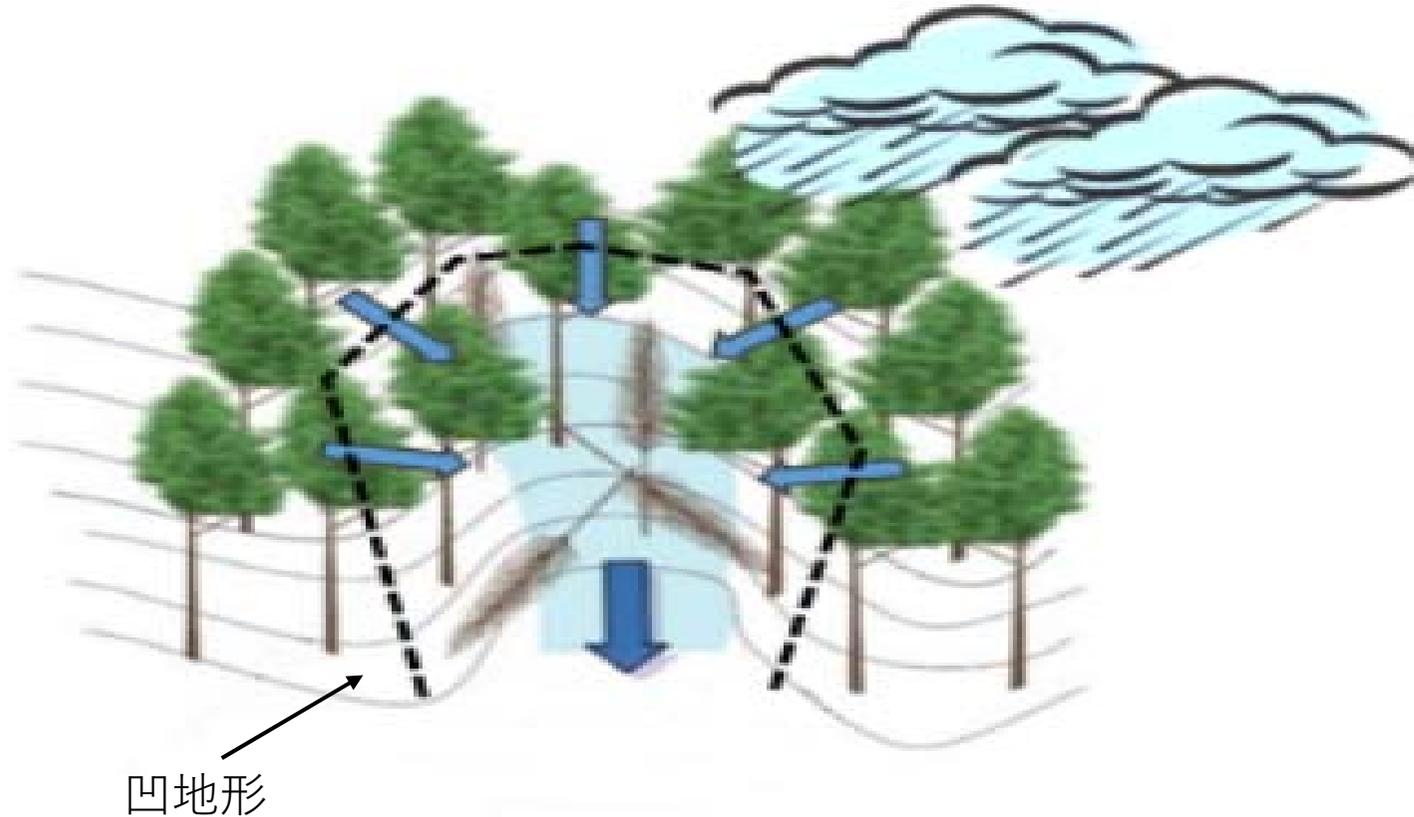
3期

集水域である森林部において流域治水の考え方により洪水被害を防止。自然公園内の管理道等の森林管理施設を改修し安全性を確保。

- ・集水域（森林区域）における流域治水対策
- ・森林管理施設の安全対策
- ・都市緑化を活用した猛暑対策

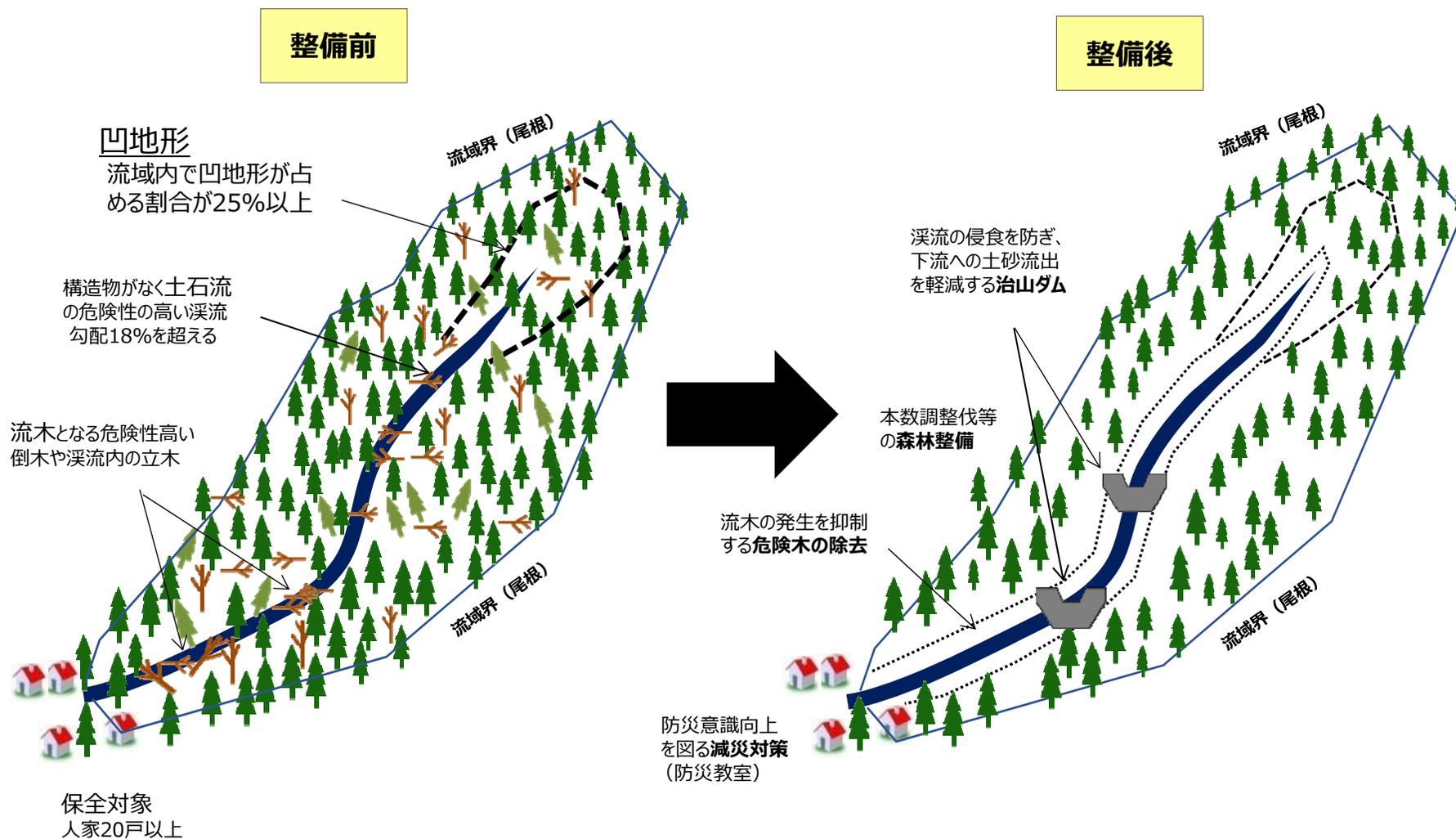
新たな知見について

豪雨等の際、
水が集まりやすい特定の地形（凹地形）において災害が多発



凹地形：明瞭な流路を持たない谷頭部の集水地形や谷地形
など地下に浸透した雨水が集まりやすい地形

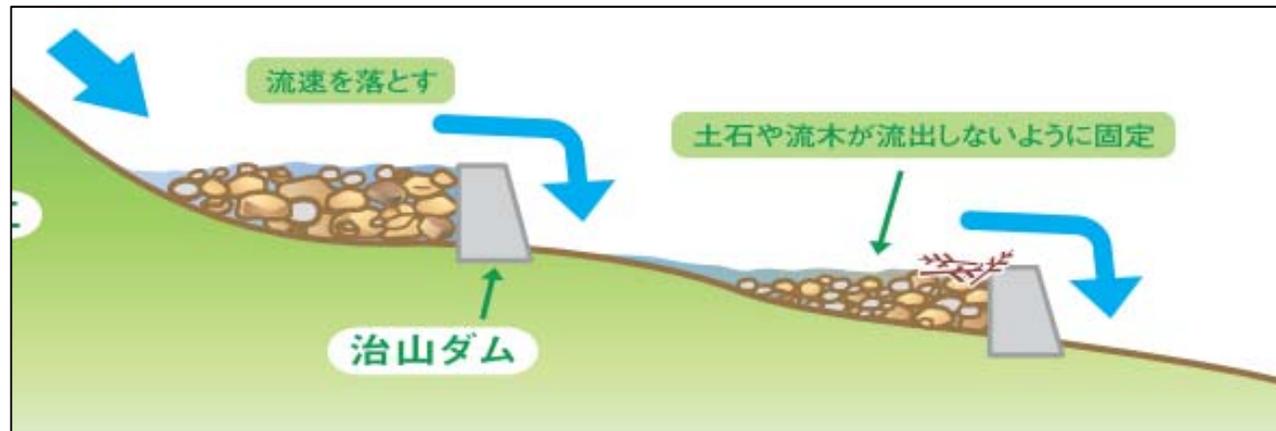
新たな知見に基づく大阪府における「森林の土石流・流木対策」



防災対策 (ハード) : 治山ダム工・流木対策工・森林整備等
減災対策 (ソフト) : 防災教室の開催等

治山ダム工

流速を落とし、土石・流木が流出しないように固定



流木対策工 ・ 溪流沿いの危険木の除去



森林整備

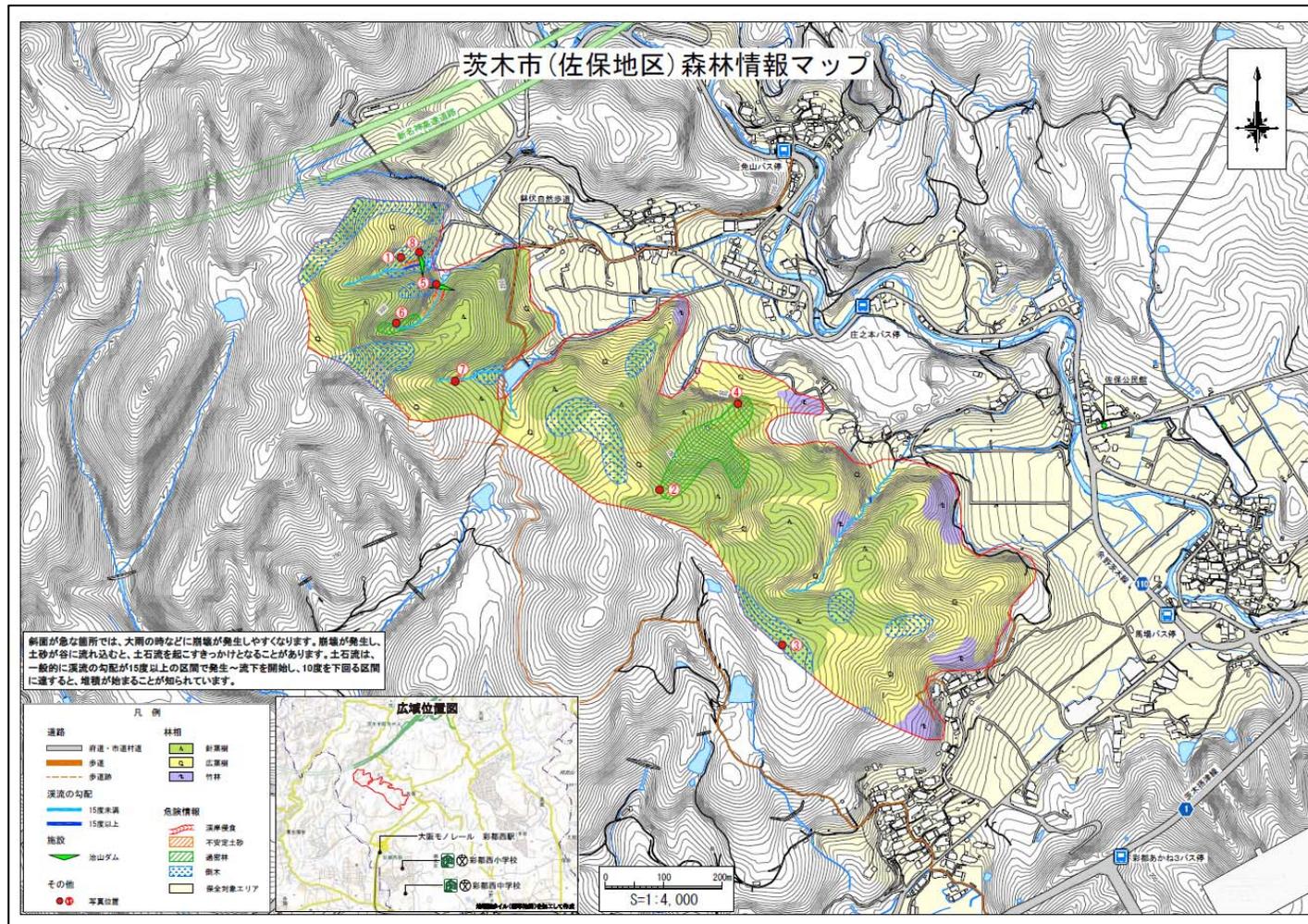
本数調整伐：下層植生の成長促進による森林の持つ水土保持
機能の強化

林内筋工：伐採木を等高線上に設置し、表土の流出を抑える



森林情報マップ

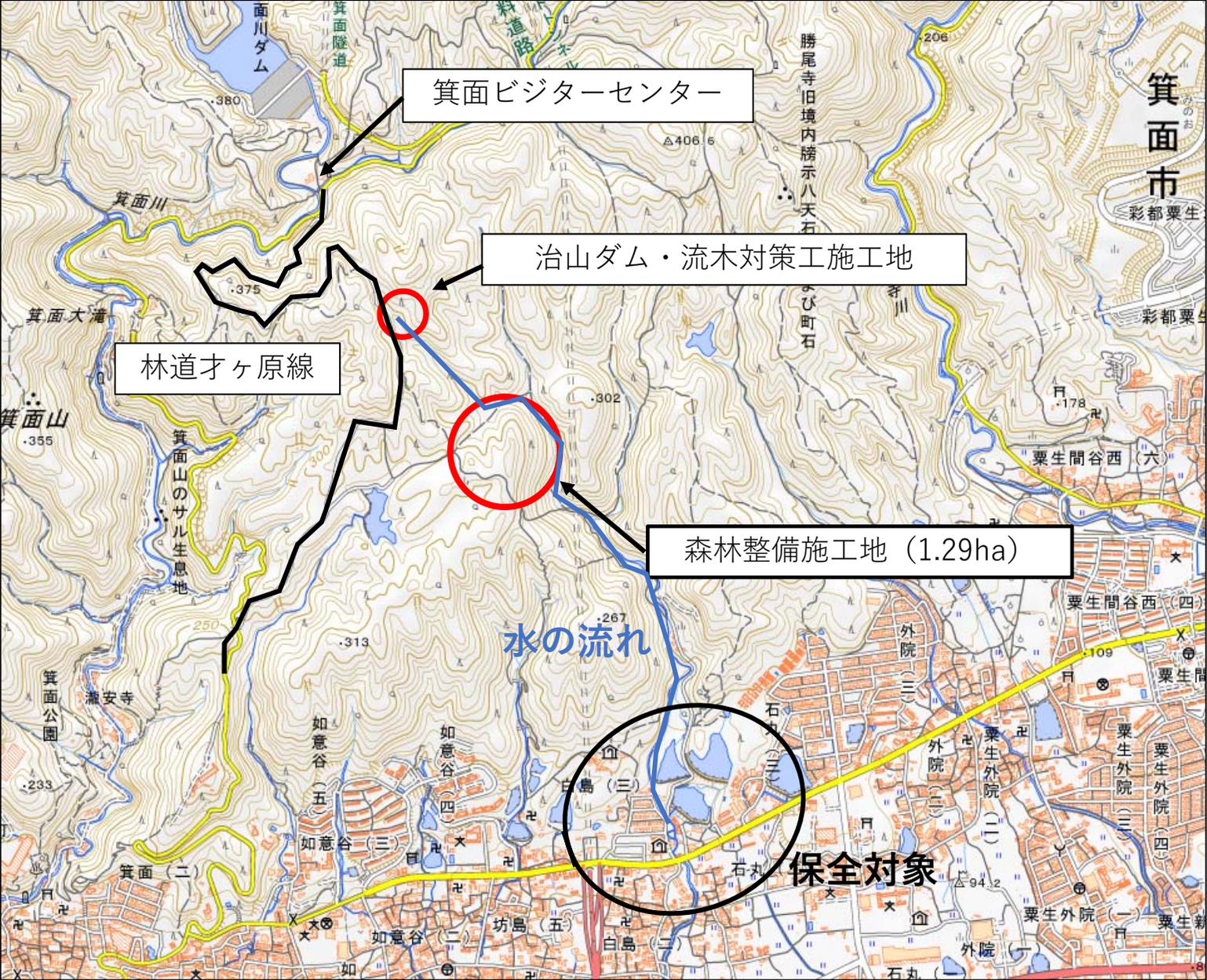
- ・ 森林の現況、荒廃地等の危険箇所、歩道等の情報を記載
- ・ 住民等の山への関心や山地災害への意識の向上。
→災害発生の未然防止、減災を図る。



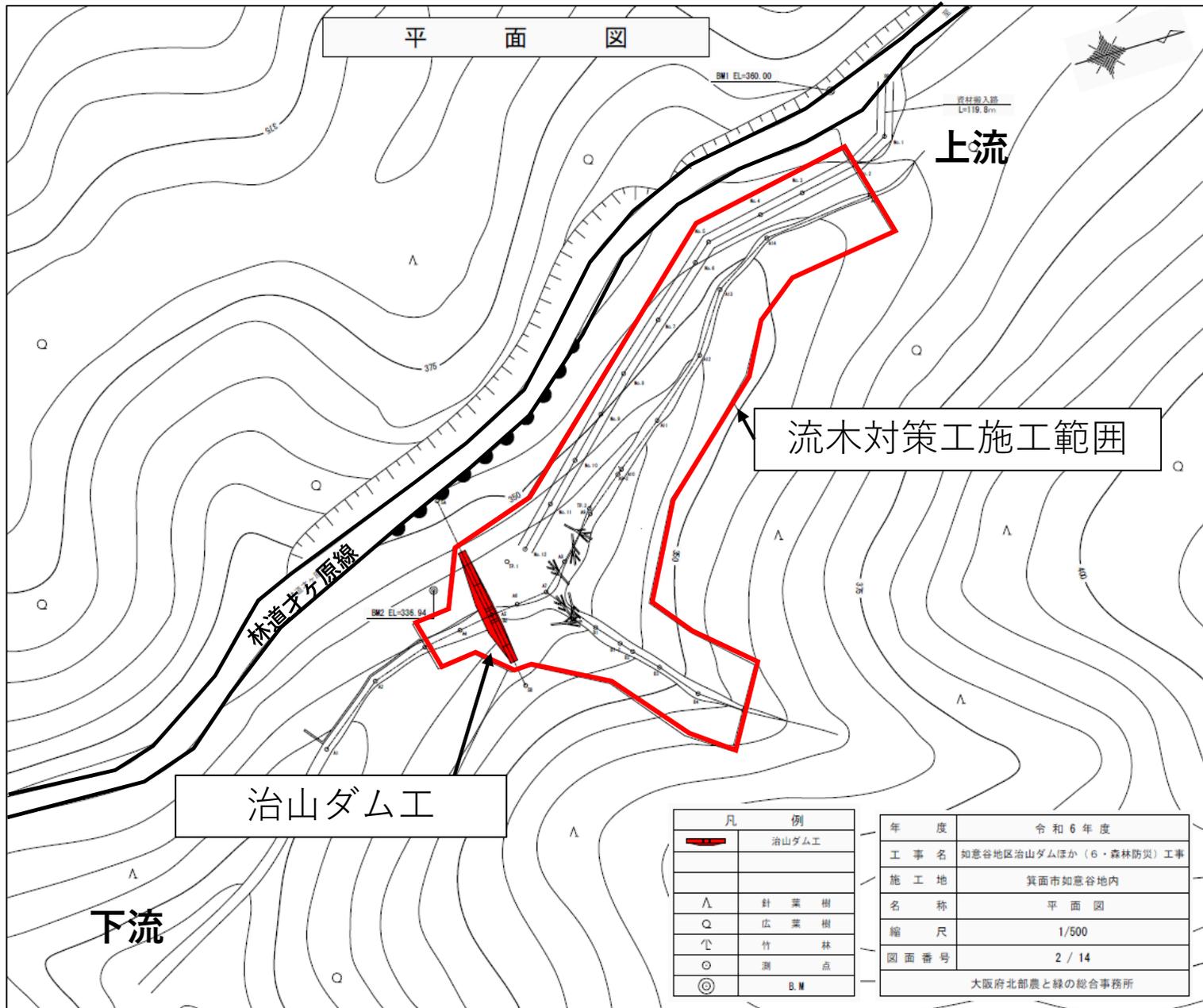
例.茨木市佐保地区の森林危険情報マップ (R 5 作成)

箕面市如意谷地区での事業について

事業地



平面図



治山ダム工



流木対策工



施工前



施工後

森林整備



- ・ 林内は下層植生が見られない。
→ 本数調整伐により、林内の照度を上げる
- ・ 斜面には崩壊もみられる。
→ 林内筋工により、表土の流出を抑える

貴重な植生への配慮について



- 施工地付近に貴重なシダ植物（オオバノハチジョウシダ）が生育
- 現況のシダ類へ保全対策を実施

→植生の保全により自然環境へ配慮

ご清聴ありがとうございました。